

# 2022 年度膜工学秋季講演会・膜工学サロン開催プログラム

神戸大学先端膜工学研究センター  
一般社団法人先端膜工学研究推進機構

■ 日時 2022 年 9 月 29 日(木) 講演会：13:00～15:55 / 膜工学サロン：16:10～17:50

■ 会場 講演会：神戸大学工学研究科 C1-301 (対面式+オンライン配信)  
膜工学サロン：下記 膜工学サロンの表に記載の工学研究科内教室 (対面式+オンライン配信)

## 【 秋季講演会 】 13:00～15:55

講演時間	講演内容 / 講演者	講演方法
司会：工学研究科応用化学専攻 石田謙司 教授		
13:00～13:10	膜工学研究推進機構機構長挨拶 先端膜工学研究センター長先端膜工学研究推進機構長 松山秀人	対面式 + オンライン
13:10～13:30	経済産業省と近畿経済産業局の取組について 経済産業省近畿経済産業局 地域経済部長 大木雅文 氏	対面式 + オンライン
13:30～14:15	高知から世界に展開する廣瀬製紙 廣瀬製紙株式会社 代表取締役 岡田祥司 氏	対面式 + オンライン
14:15～14:25	休 憩	
司会：科学技術イノベーション研究科 吉岡朋久 教授		
14:25～15:10	分相による高機能膜の創製 兵庫県立大学 名誉教授 矢澤哲夫 氏	対面式 + オンライン
15:10～15:55	微生物代謝に着目した MBR バイオフィアリングの機構解明とその制御 金沢大学理工研究域地球社会基盤学系 教授 本多 了 氏	オンライン

## 【 膜工学サロン 】 16:10～17:50 ※膜工学サロン講演方法は、特別な記載がなければ「対面+オンライン」で行います。

サロン	講演タイトル / 講師	担当教員	会場※
サロン A 水処理	膜通気式生物膜法 (MABR) の紹介と適用事例 ～ 膜で酸素を分離供給する省エネルギー型酸素供給法 ～ DDP スペシャルティ・プロダクツ・ジャパン株式会社 多久和克哉 氏	長谷川 進	LR401
サロン B 水処理	陽電子消滅寿命測定装置を用いた水処理膜の評価 信州大学先鋭材料研究所 助教 佐伯大輔 氏	松岡 淳	LR302
サロン C 機能性薄膜	IoT センサー向け小型軽量有機熱電変換モジュール用薄膜作製技術 国立研究開発法人産業技術総合研究所ナノ材料研究部門 主任研究員 向田雅一 氏	石田謙司 菰田悦之 堀家匠平 小柴康子	C4-201
サロン D 膜材料合成化学	薄膜材料デバイスのための界面制御 神戸大学大学院工学研究科電気電子工学専攻 教授 北村雅季 氏	森 敦紀 岡野健太郎 鈴木登代子	LR301
サロン E ガスバリア膜	LBL ガスバリアコーティング 三菱ケミカル株式会社滋賀研究所成形加工技術研究室バリアコーティング G 平 夏樹 氏	蔵岡孝治	LR402
サロン F ガス分離膜	大気圧プラズマを用いたシリカ系分子ふるい膜の作製および構造制御とそのガス透過特性 広島大学大学院先進理工系科学研究科 助教 長澤寛規 氏	市橋祐一 神尾英治 谷屋啓太	C2-201 オンライン
サロン G 膜バイオプロセス	光で有用物質を高生産する微生物の開発 静岡県立大学食品栄養科学部環境生命科学科 准教授 原 清敬 氏	荻野千秋 丸山達生	C1-301
サロン H 有機溶剤超透過膜	TiO <sub>2</sub> -ZrO <sub>2</sub> -有機キレート配位子複合膜の細孔径制御と有機溶剤透過特性 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 教授 吉岡朋久 氏	熊谷和夫	LR201
サロン I 先進膜材料・ 膜プロセス	高分子吸着を応用した RO 膜開発事例の紹介 東洋紡株式会社総合研究所コーポレート研究所プロセッシング基盤ユニット 分離・吸着材料グループリーダー 大亀敬史氏	吉岡朋久 中川敬三	C2-101
サロン J バイオ・メディカル・ 食品プロセス膜	疾患予防材料や医療検査機器の開発につながる機能性高分子 富山大学学術研究部工学系 准教授 中路 正 氏	加藤典昭	C2-301 オンライン
サロン K 中国事情について	中国における技術調査のすすめ方 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 特命教授 北河 享 氏	北河 享	C4-301

※会場・講演方法等の変更があれば、当日配布資料にてお知らせいたします。